



学校事務

2021 年度新規採用職員インタビュー

「『チーム学校』を支える縁の下の力持ち」

所属 郡山市立高瀬小学校

Q. 現在の仕事内容とそのやりがいについて教えてください。

A. 私の仕事は、主に、児童がより良い環境で学習できるよう、必要な物品を購入することや、教職員が安心して働けるよう、給与・諸手当、福利厚生、旅費、サービス関係の手続きをすることです。

そのほか、多岐にわたる業務を校内一人で担当しているので、仕事内容を覚え、一日の流れに慣れるまでは大変なこともありましたが、自分のやってきた仕事子どもたち一人一人の学校生活を支えることにつながっていると思うと、とてもやりがいを感じる仕事です。



↑ 電話応対

Q. 学校事務職員として、実現したいこと、目標としていることは何ですか。

A. 今は、近隣学校の先輩職員の方々に業務について教えていただいています。学校事務は、横のつながりが強く、また、スケジュールについても、各学校で大きな違いはないため、先輩職員から情報の共有やアドバイスをいただき、安心して働くことができます。

1年目ということもあり、そのように先輩職員から助けをもらうこともありますが、早く一人前の学校事務職員として自立することが目標です。今後も、周囲の方々への感謝を忘れずに、できることを増やしていき、自分がしていただいたように、後輩に教えられぐらいの職員になれるよう努力したいです。

また、学校事務職員としての視点を交えながら、先生方とのコミュニケーションを図ることに重点を置き、今後の学校運営に携わっていかれたらと思います。



Q. 学校事務を志望した理由を教えてください。

A. 学生時代に人の成長の手助けができる教育分野に興味を持ち、学校現場で働きたいと考えていました。そのような中で、子どもの成長を身近にサポートし、その基盤を作るという学校事務職員の仕事に興味を持ち、志望しました。



↑ 窓口対応



↑ 教頭先生との打ち合わせの様子

Q. 実際に働いてみて採用前とイメージが違っていたことは？

A. 採用前のイメージと違っていたことは、担当する業務分野の幅広さです。何種類もの業務を受け持つため、覚えることも多くあり大変でした。しかし、自分の仕事が学校運営の役に立っていると感ずることもあり、とても充実感のある仕事だと思っています。

Q. あなたをキーワードで伝えるとしたら、どんな言葉が思い浮かびますか。

A. 「チャレンジ」「感謝」「誠心誠意」「ワークライフバランス」「長距離通勤」

Q. 「チャレンジ」について教えてください。

A. 初めて取り組むことばかりで、毎日の生活が私にとってのチャレンジでした。学校の諸会費集金を現金から口座引き落としに変更するなど、新たなことにもチャレンジしました。これからも、学校事務職員として、子供たちの成長を支えるために様々な取り組みに挑戦していきたいです。

Q. 「感謝」について教えてください。

A. 採用されてから、近隣学校の先輩職員の方々や現任校の先生方にお力添えをいただきながらの毎日でした。お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、今後も日々の業務に誠心誠意取り組んでいきたいです。